

Q. (EXCEL 生物 293(4) p.311)

個体群密度が安定しやすいものが、なぜ B でないのかわかりません。

292 番と 293 番の塾生ページの説明で分からないことがあります。

塾生ページの解説において、292 番では、最後のところに「片対数グラフで平均型を示す直線は、実数値のグラフに書き換えると問題のグラフ c のような曲線を描きます。」とあります。

しかし、塾生ページの 293 番の解説には、「対数グラフであることに注意してください。普通のグラフにすると生存個体数の割合が一定になるのは A です。」とありました。

これは、どういうことなのでしょう。

A.

実数値のグラフと片対数グラフは是非検索等をして実際にグラフの違いを確認してください。

実数値のグラフはいわゆる普通のグラフです。片対数グラフは縦の目盛りが対数値になっています。実際に 293 のグラフみても、縦の目盛りの間隔が数値に比べて不思議な間隔になっていると思います。1、10、100 の目盛りが等間隔になっていますが、普通のグラフだと当然 10 の目盛りはもっと下の 1 に近いところにあるはず

です。

これが片対数グラフになります。